190億2,291万円

対前年度比 9億6,688万円増



185億4,561万円

対前年度比 出 14億1,307万円増

市税 26億6,986万円 (14.0%)

自主財源

使用料・手数料等 29億2.350万円 (15.4%)

市が自ら徴収している収入

地方交付税 69億4,434万円 (36.5%)地方譲与税等

7億98万円

(3.7%)

財源の不足に応じ、国から配分される交付金



依存財源

国庫支出金 17億3,506万円 (9.1%)是出去県 15億8,562万円

(8.3%)国・県から 目的に対して補助されるお金 市債 24億 6.355万円 (13.0%)

市の借金

災害復旧事業費 4億6,293万円 (2.5%)-

維持補修費等 4億3,999万円 (2.4%) ———

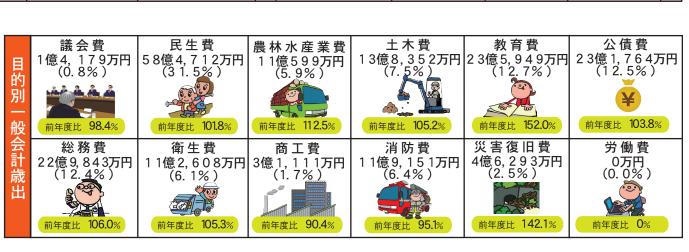
				١					1
義務的経費			投資的経費		その他の経費				
人件費 30億 2,144万円 (16,3%)	扶助費 23億 7,765万円 (12.8%)	公債費 23億 1,764万円 (12.5%)	普通建設事業費 30億 3,024万円 (16.3%)	\	物件費 26億 7,317万円 (14.4%)	補助費 17億 1,954万円 (9.3%)	積立金 3億 730万円 (1.7%)	繰出金 21億 9,572万円 (11.8%)	\
議員報酬 職員の給与等	生活保護費 障害者支援費等	借金の返済	道路建設工事費等		消耗品費 光熱水費等	各種団体への 補助金等	市の貯金	特別会計に対 する負担金等	

一般会計総括

歳入総額は、190億2,291万円で、前 年度に比べ 9 億 6, 688 万円 (5.4%) 増加

しました。これは、市税や県からの補助金等が増加したことなどによる ものです。

歳出総額は、185億4,561万円で、前年度に比べ14億1,307万 円(8.2%)増加しました。これは、主に鏡野中学校の武道館およびプ ールの新築工事などの大型事業によるものです。



市には、一般会計以外に特別会計が9会計、企業会計が2会計あります。

特別会計 …特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。

会 計 名	歳 入	歳出	歳入の内一般会計 等からの繰入金等
国民健康保険特別会計	37億1,697万円	37億1,371万円	2億8,793万円
後期高齢者医療特別会計	5億0,828万円	4億9,620万円	1億7,099万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	32億6,300万円	3 1億8, 3 7 9万円	4億7, 5 1 6万円
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1, 107万円	1, 107万円	3 1 1万円
簡易水道事業特別会計	4億7, 165万円	4億6, 790万円	2億9,002万円
公共下水道事業特別会計	4億3, 121万円	4億1,644万円	1億8,471万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	2億0, 356万円	1億9,871万円	1億6, 153万円
農業集落排水事業特別会計	4,385万円	4,384万円	4, 160万円
香南香美地区障害者自立支援審査会特別会計	78万円	78万円	0万円

企業会計 …民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。

会 計 名	総収益	総費用	純利益	一般会計等からの 補助金等
水道事業会計	2億1,422万円	1億8,396万円	3,026万円	0万円
工業用水道事業会計	1, 105万円	1, 105万円	0 万円	1, 0 4 3万円

歳出純計

256億4,758万円

全会計の歳出総額は、272億7,306 万円で、歳出総額から各会計重複額を除 いた純計は256億4,758万円です。前 年度と比べると6億1,670万円の増加 となっています。

また、全会計の歳入総額は、278億 9,855万円で、歳入総額から各会計重 複額を除いた純計は262億7,307万円 です。前年度と比べると2億4,196万 円の増加となっています。

平成30年度 香美市歳出

272億7, 306万円

各会計重複額 16億2,548万円

一般会計

185億4, 561万円

一般会計以外 87億2,745万円 歲入歲出決算書

特集2

平成30年度

決算報告